

げんきアップ通信

発行：2020年9月1日 編集 浦和東部地区元気アップネットワーク
 連絡先：スマイルハウス浦和 電話 048-813-7710
 HP：https://genkiupnw.webu.jp/ Facebook：/genkiup.urawaeast/

スポーツ & 健康マガジン (旧浦和SCニュース vol.235)



月刊 うらすぼ

第35号



発行：2020.9.1
 NPO 法人浦和スポーツクラブ

info@urawasc.org https://urawasc.org
 TEL:048-887-7140 FAX:048-677-7598

○ みんなの学校 再開・再会！！

■見沼田んぼのお話し

今年度の地域を学ぶコースが始まりました。
 第1回は、8月1日(土)10時～ 領家公民館で「見沼田んぼの歴史」について、見沼田んぼ保全市民連絡会の村上代表にお話しをいただきました。
 村上さんは、見沼田んぼの保全に関わり始めて50年以上。見沼田んぼに移住され、ずっと見てこられた見沼田んぼについていろいろなお話しを伺うことができました。



写真：見沼保全じゃぶじゃぶラボさん

■みんなの学校 今後の予定

○第2回地域を学ぶコース

日時 9月5日(土)10:00～11:30
 会場 領家公民館会議室1
 テーマ 武州鉄道の夢と跡を訪ねて
 講師 竹内 昭(メンバー)

○第3回地域を学ぶコース

日時 10月3日(土)10:00～11:30
 会場 領家公民館会議室1
 テーマ 未定(お楽しみに！)

○第1回 健康づくりコース

日時 10月11日(日)9:00～12:00
 会場 領家公民館 多目的ホール
 テーマ 健康講座(お楽しみに！)



写真：地域人ネットワークさん

■元気アップサロンの予定 *事前申込の回はスマイルハウス 048-813-7710 まで！

9月			10月		
4日(金)	領家公民館	10時～	8日(木)	大東公民館	10時～
10日(木)	大東公民館	10時～*事前申込	15日(木)	屋外(ウォーキング)	10時～
28日(月)	南筒公民館	10時～*事前申込	20日(火)	領家公民館	10時～
			28日(水)	南筒公民館	10時～

☆新シリーズ 「うらわの わわわ」

P2 アジア・アフリカと共に歩む会を訪ねて・・・
 P3 長く、楽しくスポーツを続けるために

うらわの わわわ ①

マーブルテラス 若尾さん

こんにちは。30年ほど前、高校時代を北浦和で過ごした若尾明子です。

今はご縁あって、イオン北浦和店裏にあるカフェ「マーブルテラス」で働いています。お恥ずかしながら、いまだにサティ裏といってしまう。

先日、北浦和駅そば、17号から見える台南食堂のとなりのピザの2階にある「おもちゃカフェ ブロックはかせ.LABO」に行ってみました。

店内はPOPで、いろいろなおもちゃがごっちゃり、ワクワク！

私はリンゴジュースを飲みながら、知恵の輪にチャレンジ。(ブロック以外にもいろいろおもちゃがある！)と、そこに常連さんらしき男の子がタタッとはいつてきて、奥の靴を脱いで遊べるスペースでブロック遊びをはじめたのしそう。

なんか居心地のいいカフェです。レゴ、ナノブロック、知恵の輪、なにで遊ぶ？

*若尾明子さん

NPO法人クッキープロジェクト代表理事

IT企業に就職後、NPOに転職し、介護保険サポーター事業等を担当。中間支援のNPO法人ハンズオン埼玉の理事・事務局長を務め、2007年10月にクッキープロジェクトを立ち上げ、2016年に別法人として独立。今年3月にマーブルテラスを開業。



おもちゃカフェ ブロックはかせ.LABO
 さいたま市浦和区常盤 9-11-12 2F
 048-767-3354



☆新シリーズ・・・どこまで続くか「うらわの わわわ」

月刊うらすぼ第1号から始めた「この人に聞きたい」「地域のカフェ」に続く新シリーズです。いろいろな人に、いろいろな浦和の「好きなモノ・コト・人・店」などを紹介していただきます。これまでのシリーズの合わせ技！書いていただいた方には、次の連載をだれかに引き継いでいただきます。ちょっとノスタルジックに浦和と自分の関わりを紹介しつつ、どっかのお店やお気に入りの場所を紹介していただきます！

アジア・アフリカと共に歩む会にサッカーボール 30 個など

■南アにサッカーボールを

倉庫整理などで出てきた中古サッカーボール約 30 個（状態の悪くないものを選びました）と、3 世代サッカー広場の参加費で購入した空気入れ 3 つを、8 月 16 日に中央区大戸にある、「NPO アジア・アフリカと共に歩む会」（TAAA）にお届けしてきました。

TAAA は、1992 年設立とのことで、浦スポとほぼ同じ時期です。「民主主義国家として生まれ変わった南アフリカ共和国を教育面で支援していきたい」との思いで、1992 年に埼玉県で小さな市民グループとして発足し、現地の教育 NGO を支援し、毎年一万冊以上の英語の本を南ア各地に送り始めたのがきっかけだそうです。

現地に日本人プロジェクトマネジャーが常駐し、学校づくり、コミュニティ菜園づくり、子ども達へのサッカーの普及活動などに取組まれているそうです。

このような歴史のある信頼できる団体が同じ市内で活動されていたことを知らなかったとは…。

できることで、長く協力していければと思います。ご関心のある方は、HP を参照のこと。



■スポーツの力で誰 1 人取り残さない！

6 月 7 日、27 日に行った青空サッカー広場参加者（市民リーグで一緒にチームにもご協力いただきました）からいただいた参加費 16,200 円を **A-GOAL** にも送金しました

A-GOAL は、日本国内で寄付を募り、それを現地に送金。現地ではプロジェクトパートナーである地域サッカークラブが生活に必要な食料や石けんなどを購入し、貧困層に配布します。

プロジェクトの特徴は、サッカークラブなどの地域スポーツクラブをハブとして、地域の貧しい層にアクセスするところ。地域住民自らが運営し、これまでもスポーツ指導以外に地域の課題を解決するための活動を行っていたスポーツクラブは、選手やその家庭、学校、地域の NGO など幅広いネットワークを持っています。

NPO 法人正会員募集！

浦和スポーツクラブの正会員になって、私たちと一緒に、自分の、家族の、友人の、そして地域のスポーツライフを豊かにすることに取組みませんか。好きなスポーツでつながる、明るくなる、元気になる、スポーツの不思議な魅力に、皆さんのアイデアを加えて、楽しいまちにしていきたいと思います。詳しくは、事務局にお問合せください。

長く、楽しくサッカー（スポーツ）を続けるために・・・



■3 世代サッカー広場

8 月 13 日（木）お盆恒例 3 世代広場を開催しました。飛び切りの暑さと、後半は大変な雷雨に見舞われましたが、今年は高校生や大学生もたくさん参加してくれて、今年大学を卒業したばかりのレディースも 2 名参加し、総勢 50 名ほどの賑やかな会となりました。

なお、この日のカンパで TAAA に送る空気入れ 3 本を購入しました！



■浦高の倉庫の片づけをしました！

2007 年 12 月に始まった星空スポーツ広場で、お借りしていた浦和高校の倉庫（昔は学校長専用車両の車庫だったそうです！）を、13 年目にして初めて大掃除！

こんなに広がったの？と目を疑うほど片付きました！（清掃前の写真を撮り忘れました）

しかし、本来であれば、日々、きれいに整理整頓をしていなくてはならなかったものです。それができていなかったことが、むしろ問題だったと、あらためて気が付いた日でした。

■スポーツを楽しく続けられるように

健康であり続ける：スーパーシニアの皆さんと一緒に球を蹴ると、体の柔らかさや動きの滑らかさに驚かされます。この暑さの中でも動き回る体力にも！

平和を大切にする：中東やアフリカの状況を見たり、聞いたりすると、私たちがいかに恵まれた中でスポーツを楽しんでいるのかがわかります。南アが人種隔離政策（アパルトヘイト）を長く維持し、一部の人が経済的豊かさを独占してきた中で、日本の南アとの貿易高は世界一位、すなわちアパルトヘイトという過酷で非人間的な制度を持続させるのに日本が手を貸してきたことに対する社会的責任感が、TAAA の活動の原動力と伺いました。少しでも、できることから、このような経済格差や教育格差の解消を図っていくことが必要なことがわかります。

物を大切にする：サーズやマーズ、今回のコロナウィルスは、従来の生態系を破壊するような人間の開発行為により、人間社会に広まってしまったと言われています。自然環境を大切にするためにはむやみな開発をしない、むやみな資源の消費をしないことにつながります。そのためには、整理整頓して物を大切に使うこと。そんなことも環境を大切にするにつながることだと思います。

相手を・仲間を大切にする：サッカーは一緒にプレイする仲間、相手が集まるから楽しくできます。相手を・仲間を大切にする。サッカーでは「リスペクト」という言葉を、しばしば聞きますが、子ども達が身につけるためには、普段から子どもに接する指導者や保護者、まわりの大人たちがこれを実践していく必要があります。